

05

岐阜県高山市立北小学校

岐阜県高山市立北小学校



改修前 北棟西の南側外観



改修後 北棟西の南側外観

学校概要

所在地	岐阜県高山市桐生町
児童・生徒数(H19年度)	724名(1～2年生4クラス、3年生3クラス、4～6年生4クラス、特殊3クラス)
延床面積	校舎:6,455㎡
建物	北校舎東(普通教室棟) RC造4階建 昭和46～50年建築 要耐震補強 北校舎西(普通教室棟) RC造4階建 昭和55年建築 要耐震補強 南校舎(特別教室、管理棟) RC造4階建 昭和59年建築 耐震補強不要
連絡先	高山市教育委員会 教育総務課 TEL 0577-35-3153

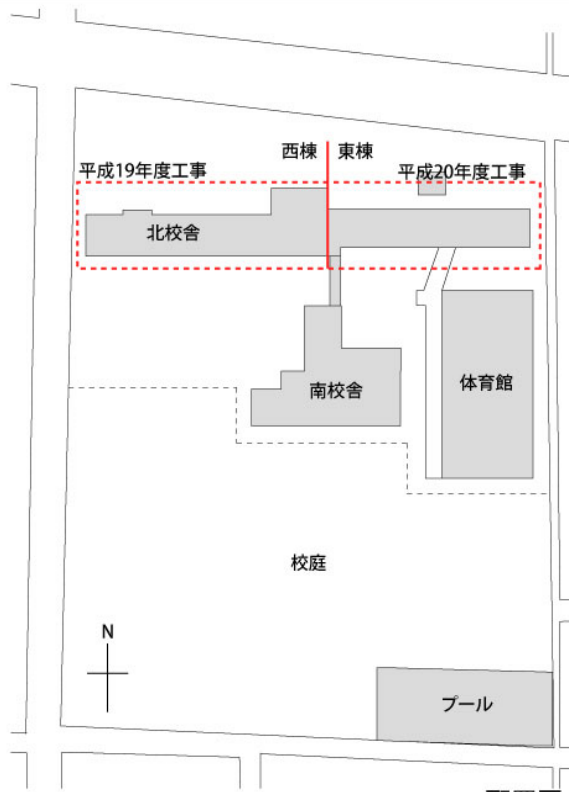
改修前 配置図



改修前の教室



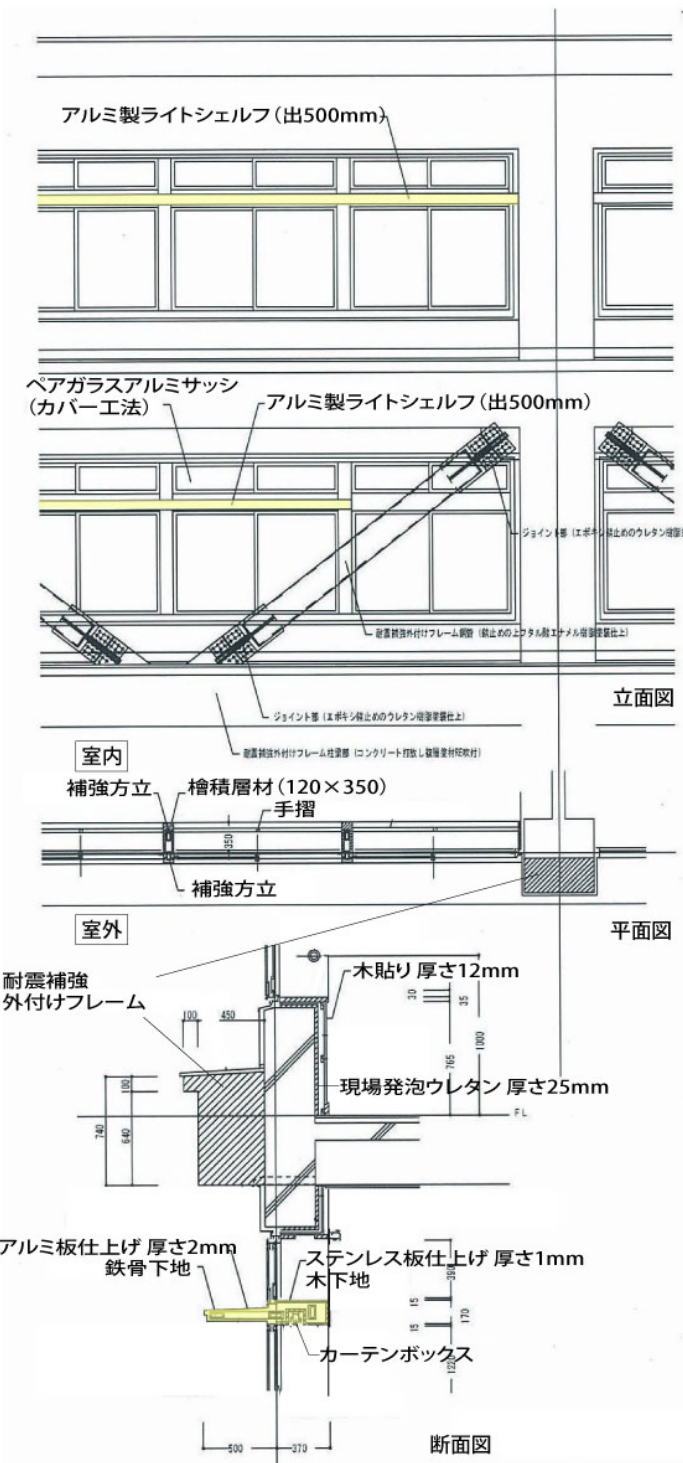
改修前の便所



配置図

エコ改修の概要

- 遮蔽・遮熱
- 日光利用



夏の日射遮蔽と室内へ自然光を入れるために、庇兼ライトシェルフを設置。

●断熱



建物の熱性能の向上のために、内断熱とペアガラスサッシへ改修。



内断熱改修と合わせて、内装を木質化。カーテンボックスを兼ねた室内側ライトシェルフ。

エコ改修項目 1				
省エネルギー化	断熱	屋根屋上	2重屋根化 (密閉型)	折板葺き、断熱材裏張り (平成20年度工事)
		壁	内断熱	発泡ウレタン吹き付け 厚さ25mm (硬質ポリイソシアヌレートフォーム)
		開口部	窓枠	三協立山アルミ (株)
	ペアガラス		アルミサッシ : フロートガラス5mm+ 空気層6mm+強化ガラス 5mm 教室/廊下間仕切り : フロートガラス3mm+ 空気層6mm+フロートガラス3mm	
	遮熱遮蔽	壁開口部	庇・ルーバーの設置	庇 : 鉄骨下地 アルミ板 (2.0 mm) 仕上げ、出500mm
昼光利用	教室廊下	ライトシェルフ	室外側 下地 : 鉄骨 仕上げ : アルミ板 厚さ2.0mm、庇の出 : 500mm 室内側 下地 : 合板12mm下地 仕上げ : ステンレス板 厚さ1.0mm 巾370mm (ロールカーテンボックスと兼用)	
機器の高効率化		照明	・教室 32形Hf蛍光灯2灯 品番 FSA42500A PH9 (スマートライティング エコ) (松下電工) ・廊下 16形Hf蛍光灯2灯 品番 FSA22701A PH9 (スマートライティング エコ) (松下電工)	
		トイレ	洋便器 : 大6L、小5L 品番 GBC-320 S U 洗浄便座付き 品番 CE-K31 (INAX) 小便器 : 水量2L~4L 品番 UFS800C (TOTO) 和便器 : 8L 品番C755CU (TOTO)	
代エネ・新エネの導入	バイオマス	ペレットストーブ	yamamot Woody (山本製作所) 暖房能力 : 2.8~13.9kW	
教育空間の充実		地域産材の利用	腰壁板貼り 厚さ12 mm	
耐震改修との連動			日射遮蔽の庇と兼用	

●教育空間の充実 ●断熱



教室の床は、既存のナラフローリングをサンダー掛けの上、ポリウレタン塗装仕上げ。腰壁は、12^{ミリ}の板貼り仕上げ。



教室と廊下の間仕切りは、ガラスをペアガラスへ変更するとともに、塗り替え、一部引き戸を新設。

エコ改修項目 2

●新エネ・代エネの導入



普通教室は、灯油ストーブから暖房能力が2.8kW～13.9kWのペレットストーブに変更。



各階の元灯油置き場は、ペレット置き場へ。

●高効率機器の導入



各階の便所は、節水型の便器への入れ替え。内装は、腰壁は、厚さ12^{ミリ}の板貼り。腰から上は、ボード下地の上に土壁塗り仕上げ。

工事概要

改修対象校舎	北校舎東・西(普通教室棟)	事業総額	5.2億円
改修対象面積	校舎:4,344 [㎡]	改修費	491,430千円(耐震補強工事含む)
工事期間	平成19年度 北校舎西棟	設計・工事監理費	22,770千円
	平成20年度 北校舎東、北校舎置屋根	事務・調査費	5,850千円
設計者	(株)西建築設計事務所(岐阜県高山市)		
施工者			
平成19年度工事	建築工事 奥原建設(株)		
	電気工事 (株)小高電気		
	機械工事 (株)田原設備工事		
平成20年度工事	未定		